

2019年7月24日放送



「脳健康診断 脳ドック」

県北医療センター高萩協同病院  
放射線科 技師 比留間 一輝

司会者：今日は脳ドック検査について教えていただきたいと思いますが、脳ドック検査とはどのような検査ですか？

比留間：脳ドックは、施設により検査内容が多少異なりますが、当院ではMRIによる検査を行っております。脳の断面や頭や首の血管の検査を行い、脳健康状態を検査します。

司会者：脳ドックではどんなことがわかりますか？

比留間：脳ドックでは、脳動脈瘤という血管にできたこぶや、片方の手足に力が入らない、ろれつが回らないなどの症状は無いがCTやMRIで見つかるかくれ脳梗塞、脳腫瘍、脳の萎縮等が分かります。脳動脈瘤が破裂するとくも膜下出血を起こします。いったん、くも膜下出血が起こると、約半数の方が生命にかかわります。また社会復帰できる方は、おおよそ3人に1人といわれています。助かった場合でも重い後遺症が残ることがあります。またかくれ脳梗塞があると、将来、脳卒中を起こす危険性が2～4倍に高まるとの研究報告があり、認知症の発症率も高くなるといわれています。

司会者：動脈瘤や脳梗塞を見つけるために脳ドックの検査が必要ということでしょうか？

比留間：はい、その通りです。脳梗塞・くも膜下出血・脳内出血は3つをあわせて脳卒中と呼ばれますが、2017年に厚生労働省から発表された統計によりますと、日本人の死亡原因の3番目が脳卒中によるものであるとされています。また寝たきりの原因では脳卒中が1番となっています。これらのことから脳卒中を予防するためにも脳ドックが必要であると思います。

司会者：脳卒中について教えてください。

比留間：脳卒中は脳梗塞・くも膜下出血・脳内出血の総称です。何らかのトラブルが原因となって脳内の血管が詰まったり破れたりすると、脳に血液が十分に行き渡らず脳の細胞が壊れてしまいます。脳の細胞が壊れると後遺症が残ります。障害を受けた部位により後遺症が異なりますが、手や足が動かなくなったり、感覚が鈍くなったり言葉が出なくなったりするなど様々な障害が後遺症として現れます。脳卒中の原因を早期発見することで、予防策をたてたり早期に治療

をしたりすることができます。

司会者：脳ドックはどんな方が受けたほうがいいですか？

比留間：40 歳以上で今まで検査を受けたことがない方、喫煙歴がある方、高血圧、糖尿病、肥満を指摘されている方は受けていただきたいです。また血のつながった家族に脳血管障害があると、脳卒中になりやすいことがわかっていますので、近親者に脳梗塞やくも膜下出血、脳腫瘍などの病気に罹った人がいらっしゃる方も検査を受けていただきたいです。身体のしびれや頭痛などの自覚症状がある場合、もの覚えがよくないなど認知機能に疑いがあるときは何歳であっても受けてください。

司会者：検査の流れを教えてください。

比留間：当院の検査の流れになりますが、検査時間の 15 分から 20 分前に健康管理センターに来ていただき、受付をしていただきます。その後簡単な問診を行います。次に場所を移動して、MRI の検査を受けていただきます。MRI の検査終了後は会計受付に向かっただき、脳ドックの検査は終了となります。結果は、脳外科の医師が画像を確認後に郵送となります。10 日前後を目安に結果をお送りできると思います。

司会者：脳ドックの予約はどのようにとればよいのでしょうか？

比留間：当院では電話での受付をしております。平日の 9 時から 16 時半、土曜の 9 時から 12 時の間で受付をしておりますので、是非お電話ください。また脳ドックは人間ドックや健康診断のオプションの検査として追加することも可能ですので、お気軽にご相談ください。

司会者：脳ドックの費用はどのくらいでしょうか？

比留間：当院の脳ドックは 19000 円で受けていただくことができます。現在 JA のキャンペーンを行っており、キャンペーンのチラシに氏名や住所などを記入していただきますと、5000 円引きで検査を受けられます。キャンペーンのチラシは健康管理センターにあり、その場で書いていただくことも可能です。その他の厚生連の関連病院でも脳ドックの検査を受けることが出来ますが、検査内容や費用に異なりがありますので、それぞれの関連病院のホームページなどをご覧くださいと思います。

司会者：何日前までにドックの予約はとればよいのでしょうか？

比留間：特に決まりはございません。前日にお電話いただいた場合でも、予約状況によりますが予約をとることができる場合があります。

司会者：最後に検査を受けるにあたっての注意点などがありますか。

比留間：当院の脳ドックの検査はMRIによる検査になります。MRIは大きな磁石と電波を使った検査ですので、MRI検査室内に金属類を持ち込むことができません。万が一金属類を持ち込むと強くひきつけられたり、壊れたりしてしまう場合がありますので注意が必要です。また化粧品の中には金属を含むものがあります。目元などの濃い化粧は火傷のおそれがありますので、化粧を落とさせていただく場合があります。そのほかに最近身につけている方が多いカラーコンタクトは材質に金属が使われている場合がありますので外して検査を受けていただきます。不明な点などありましたら、気軽にご連絡ください。